

【切手デザイン】

2016年9月に「ヒスイ」が国石として選定されました。日本のヒスイ文化は世界最古と言われ、中でも新潟県糸魚川市は、国内最大最良のヒスイの産地とされ、ヒスイの原石が産出される「ヒスイ峡」が2か所あります。ヒスイ峡や発見された貴重なヒスイを取り上げたフレーム切手が完成しました。

国石ヒスイ

翡翠

今から100年以上前、アメリカ人鉱物学者クントツ博士が日本を代表する石「国石」を彼の著書で水晶としていました。当時、不思議なことに糸魚川のヒスイは完全に忘れ去られ、日本ではヒスイが産しないとされていました。国石としての水晶はほとんど認知されていませんでしたが、2016年9月24日、日本鉱物科学会が最新の科学や知見にもとづいて国石を再検討し、ヒスイを国石に選定しました。

緑色ヒスイ 姫川河口産

2016年9月24日 日本鉱物科学会選定

<p>小滝川ヒスイ峡</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>青海川ヒスイ峡</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>ヒスイ製大珠 長者ヶ原遺跡</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>1939年に学術研究されたヒスイ 小滝川産</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>1938年に発見されたヒスイ 小滝川産</p> <p>NIPPON 82</p>
<p>ヒスイから発見された新鉱物 糸魚川白 親不知海岸産</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>青～薄紫色のヒスイ 市振海岸産</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>緑色のヒスイ 青海川産</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>緑色のヒスイ 姫川河口産</p> <p>NIPPON 82</p>	<p>薄紫色のヒスイ 青海川産</p> <p>NIPPON 82</p>

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

